

報道関係者各位  
プレスリリース

2024年11月18日  
株式会社大和証券グループ本社  
KCJ GROUP 株式会社

## キッズニア東京、大和証券出展「証券会社」パビリオンがリニューアル ～『キッツ』で学べる初の株式投資体験が登場～ 【2024年12月25日(水)第2部オープン】

株式会社大和証券グループ本社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：荻野 明彦、以下 大和証券グループ）と、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア」の企画・運営を行う KCJ GROUP 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下 KCJ GROUP）は、「キッズニア東京」（東京都江東区）において、「証券会社」パビリオンをリニューアルオープンします。今回のリニューアルにより、証券会社の「コンサルタント」としての職業体験から、証券会社の「お客さん」としてキッズニアの専用通貨「キッツ」を使った株式投資の社会体験ができるパビリオンに生まれ変わります。「キッツ」を使った投資体験は、2006年「キッズニア東京」開業以来初となります。



「証券会社」パビリオン 外観イメージ



「証券会社」パビリオン 内観イメージ

本パビリオンで子ども達は、株式投資の意義やリスクについて説明を受け、体験料として支払ったキッツを株式投資の元本として証券会社の口座を開設します。株価の動向が世の中の出来事や情報と相関性があることを学んだ後、投資コンサルタント役のスーパーバイザー（キッズニアでこどもの体験をサポートするスタッフ）の推奨する銘柄や「企業情報カード」を参考に、最大で4つの株式を購入します。最後に、購入した株式を売却し、売却金額に応じたキッツと取引明細書を受け取ります。子ども達は、体験を通じて、資産形成には長期投資や分散投資が重要なことも学ぶことができます。

近年、金融経済教育への関心が高まる中、金融リテラシーを身につけることが、より自立的で安心かつ豊かな生活を実現するために重要であると言われています。（※1）また、政府が推進する「貯蓄から投資へ」の流れを促進するためには、一人ひとりの金融リテラシーの向上が重要な課題だと感じています。大和証券グループと KCJ GROUP は、子ども達が本パビリオンでの体験をきっかけに、株式投資をはじめとする資産運用に興味・関心を持ち、ファイナンシャル・ウェルネス（※2）の実現につながることを願っています。

※1 出典：金融経済教育推進会議「金融リテラシー・マップ」

※2 ファイナンシャル・ウェルネス：自らの経済状況を管理し、必要な選択をすることによって、現在及び将来にわたって、経済的な観点から一人ひとりが多様な幸せを実現し、安心感を得られている状態

## <参考資料>

### ■パビリオン概要

パビリオン名 : 証券会社  
体験名 : お客さん  
定員 : 6名/1回  
体験時間 : 約30分  
体験料 : 10キッゾ  
成果物 : 取引明細書  
体験内容 : キッザニアの専用通貨「キッゾ」を使った株式投資を体験する  
スポンサー : 株式会社大和証券グループ本社  
オープン日 : 2024年12月25日(水) 第2部

### ■大和証券グループ について

大和証券グループは、ウェルスマネジメント部門、アセットマネジメント部門、グローバル・マーケット&インベストメント・バンキング部門を中核に据え、日本全国182の店舗網による強力な国内基盤と、世界23カ国・地域の拠点を中心としたグローバルネットワークを有する総合証券グループです。国内外の各事業部門を通じた強い結束力をもとにグループ全体の相乗効果を高めることで、お客様の多様なニーズに応える幅広い金融サービスを提供しています。

<https://www.daiwa-grp.jp/>

### ■KCJ GROUP/キッザニア ジャパン について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッザニア東京(2006年10月開業)」「キッザニア甲子園(2009年3月開業)」「キッザニア福岡(2022年7月開業)」の企画・運営をしています。「キッザニア」は、実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。キッザニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「こどもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/>